

2019年12月

10月の台風は各地に大きな被害をもたらしました。被害にあわれた方には、この場を借りて心よりお見舞い申し上げます。幸いスエトシには大きな被害はなく、スタッフの方々も、馬たちも、動物たちも無事に過ごしています。



ワン君も変わらずに元気にしています。11月からは会の有志による青草のプレゼントも始まっています。この時期には嬉しいプレゼント、皆さまありがとうございます。

クリスマス前ということもあり、人参のプレゼントも！ワン君に替わってお礼申し上げます。

今年も一年、皆様の暖かいご支援のおかげでワン君は無事に元気に過ごせました。

どうもありがとうございました。来年も引き続きワン君をどうぞよろしく願いいたします。どうぞ良いお年をお迎えください。



2019年10月



10月になると佐久はすっかり秋の装い。そろそろ冬の足音も聞こえてきそうです。

夏の間、成長と爆発を続けていたお尻のメラノーマもそろそろ落ち着いてくれるはず…と願っています。

佐久はコスモスで有名な場所。秋にはお祭りもあります。山々の紅葉もきれいなこの時期、ぜひ皆さんもドライブがてらワン君に会いに来てあげてくださいね。この夏休みもワン君を訪問してくださったファンの方がたくさんいたとスタッフの方に伺いました。相変わらず愛されているワン君は幸せだね～と思いつながらスエトシを後にしました。

次はもう寒くなるかな…



2019年9月



スエトシでは、ワン君と同じ厩舎のメモリー号が亡くなられました。また一人仲間がいなくなってしまい、寂しい限りです。早くこの悲しみの連鎖が止まって欲しいと切に願っています。

ただ、佐久では夏の暑さの山は越えた感が。ワン君は今年も蕁麻疹がひどくならず終わってくれそうで、これは本当に良かったです。

さて、長年蹄鉄を履いていたワン君ですが、この度蹄の健康のため「裸足」になることが決まりました。本人は足が軽くなって喜んでいる…のかは不明ですが…（笑）でも、裸足になったらもう少し自主運動してくれないかなあ…（涙）



2019年8月



スエトシには悲しいニュースが続く夏になりました。7月には人気のミニチュアホースのそらまめちゃんが、8月にはシャルロットさんことアローハマキヨ号が天国に召されました。シャルさんはサラブレッド最高齢。長生きのお手本としてまだまだ頑張ってたけど欲しかったですが、馬主さんに愛され、天寿を全うできたことは幸せだったのでは…と思っています。

さて、ワン君といえば…この日は乗馬のために馬場に入ってきた女の子に盛んにモーションをかけていました（ブフフフ〜、だそうです…笑）ま、そういう

気持ちも若さの秘訣ですよ！ 今年は蕁麻疹も大丈夫そうだし、このまま元気に夏を乗り切ってね。

2019年7月



暑い夏がやってきました！
今のところ、心配な蕁麻疹の症状はそれほど目立っていません。ただ、虫が発生してワン君がこれを嫌がってしっぽを振るため、おしりのメラノーマが傷ついて出血することも。スタッフの方が清潔を保っていただくよう管理してくださっているので、今のところ、こちらも大変な事態



← 牧場内の草を刈ってもらい、美味しく食べている、ワン君です！



にはなっていません。また、ワン君には暑中お見舞いの人参やお守りなども届いています。こんなたくさんの方々の気持ちに支えられ、毎日を過ごしているワン君です。本当に感謝です。気が早いですが（笑）早く秋風が吹いて過ごしやすくなりますように！

2019年6月

いよいよ梅雨のシーズン。6月はやはり雨の合間を縫っての訪問となりました。先月と違って変わって蠅に慣れたのか落ち着きを取り戻したワン君、今日はちゃんと（でもないか？）お手入れをさせてくれました。今のところ夏に悩まされてきた蕁麻疹の症状も落ち着いている



ようで、良かったです。蒸し暑くなって来ると困るのがおやつの人参の管理。会長からのプレゼントの人参ボック



スが頑張ってくれていますが、なるべく毎回様子を見ていくようにしたいと思います。良い状態の人参を食べたいもんね、ワン君。

来月は健康診断を受ける予定。頑張って夏を乗り切ろうね、ワン君！

2019年5月

良い季節になったステーションを5月の終わりに訪問しました。

この日はワン君、ご機嫌斜め。せっかくお手入れしようと洗い場に向かいましたが、「嫌だ〜！！！！」とものすごい抵抗にあいました。というのも、どうも暖かくなってきて蠅や虫多く



なり、周りを飛ばれるのにイラっとしているようです。まあその落ち着かなさったら半端ありません。

仕方がなく、馬房でお手入れということに。お家に帰った途端、超ご機嫌になるワン君なのでした（笑）

さて、新ケアプログラムのひとつ、カバノアナタケ。こちらはお茶の葉を煮だして使います。＝牧場の方には、お手数をおかけして毎日お茶を作って頂いています。大変な作業をお願いしていますが、どうかよろしくお願いします、と感謝しつつ、この日は牧場を後にしました。来月は雨の合間を縫っての訪問



になりそうですね。

2019年4月

GWが始まったスエトシにワン君を訪ねました。スエトシは例年この頃が桜の時期。今年も山の中に咲く桜が見られました。ワン君のお部屋の窓からも桜が見えます。いつもお花見出来ていいねえ、ワン君。

当のワン君は相変わらずの営業中。やはり白い（白い？ えっと、半分黒い？



…笑) お馬さんは女子に人気ですね (大笑)。絶賛集中中でした。

心配されている疝痛も落ち着いているようです。便通も通常通りで安心しました。

このまま無事今年の夏を乗り越えて欲しい…と願いながら、お客様に沸くスエシを後にしました。



2019年3月

疝痛をきっかけに、お医者さんの診療を受けたワン君、その時のお話から新・カラダケアプログラムが始まりました。通信にもあるように、メラノーマに対してがん組織の増殖を抑える働きのあるシメチジン、チャーガ（カバノアナタケともいい、人間も使う健康茶）の併用です。カバノアナタケは体の外にできているメラノーマにもスプレーして使っています。少しでも効果があらわれてくれることを祈りつつ…

そんなワン君の様子伺いに3月、スエトシを訪問しました。スタッフの方からは次々に「ワン君の体調が良くなって良かったですね」と声をかけていただきました。

疝痛も無く、便通も普通のようなようです。新ケアの方は急にどうこうというものではない



ので注意深く様子を見ていこうと思っています。

ワン君自身はあくまでマイペース。相変わらずのビビリで、せっかく放牧してもらっても小動物たちのことが気になって、じっとしています。洗い場に來たとたん、リラックスモードに… (笑) ま、気は小さくて、優しいワン君ですから仕方がないですね。



だんだん暖かくなっていく佐久。暑くなる前のこのひと時、ゆっくり体を休めておこうね。

2019年2月

ワン君のお誕生日の9日、スエトシを訪問しました。

1月末に疝痛を起こしていたワン君でしたが、スタッフの方のお世話とお医者さんのアドバイスに従ってお薬を用意してくれた会長さん、お腹のために青草の差し入れをしてくれた会員さん…みんなの願いが通じてお通じも普通に戻り、元気に27歳のお誕生日を迎えることができました。



いつものワン君に会うことができ、良かった…と痛感しました。お尻のメラノーマなど、まだまだ心配事は尽きませんが、

これらもワン君が気持ちよく毎日を送るよう、できるだけのことを考えていきたいものです。

今年もワン君にはバースデーカードやニンジンのプレゼントが届きました。会員の皆さんをはじめ、ワン君に愛情を注いでくださる方々の気持ちがワン君を支えています。感謝とともにこの日は牧場をあとにしました。



2019年1月

平成最後のお正月、馬詣にスエトシへ。

寒さにも負けずワン君は元気に迎えてくれました。

ワン君にはクリスマスカードや年賀状、おやつ之差し入れがたくさん届いていました。

今年は雪があまり降っていないスエトシ、お馬さんたちのためにもドカ雪が降らないことを祈っています。そして、今年もワン君、スエトシのお友達、会員の皆さん、ワン君を応援して下さる方々みんなにとって、良い年になることも祈りつつ…

